



第 2744 回例会 No.36

2025 年(令和 7 年)6 月 13 日(金) 晴

「セイリングー幸せになるためにー」

年度最終例会

出席報告

会員 62 名中 51 名 出席率 82.26%

〇ゲスト

港西鉄工有限会社代表取締役社長 小島 大輔さん

〇スピーカー

会長 棚橋 顯さん

幹事 中井 規博さん

〇ビジター

東京紀尾井町ロータリークラブ 目代 純平さん

岡垣 栄治さん

齋藤 学さん

橋本 吉弘さん

会長挨拶

会長 棚橋 顯さん



皆様こんにちは。先週は映画の撮影と上映がフィルムからデジタルに移行してきた話をしました。ではデジタルになると映画製作でどんな利点があるのでしょうか。フィルムの場合は現像してみないと映像の出来

不出来が分かりませんが、デジタルカメラで撮影した場合はその場で映像を確認できます。そしてデータを重ねて撮影することもできますし、撮りなおさずに後から修正処理もできますからコスト面で低く抑えることができます。

例えば『ローマの休日』(1953) でアン王女(オードリー・ヘプバーン) とアメリカ人記者ジョー(グレゴリー・ペック) がスペイン広場で“偶然の再会”をする場面。



2 人の背後に見える教会の時計の針が最初のカットでは 8 時 10 分、次にジョーが横に座った後のクローズアップでは 11 時 25 分、そして 2 人が立ち上がるカットは 10 時 20 分になっています。

監督のウィリアム・ワイラーは「90 テイクマン」の異名で知られ、納得のいくまで何テイクも要求したと言われます。この 3 分程の場面にも 6 日間も撮影したといわれており、それゆえ編集でこのようになったと思われ、その熱心さがうかがえます。CG 処理などない時代だからこそ残された証拠と言えますが、これもデジタルに移行した現在は修正ができてしまいます。

アメリカ映画として史上初の特撮イタリアロケで製作され、オードリー・ヘプバーンが少女アンの可愛さと気品ある王女アンへと変化し成長する姿を繊細に演じており、伝説的女優になるきっかけになった作品です。まだ観たことがない方は、古い作品だからと敬遠するのはもったいないです。観ているけれど、こんな場面があることは気づかなかったという方は、次回は気にして観てみてください。物語に魅入ってしまうと、こんな些細なことなど忘れてしまいますけどね。

名古屋掖済会病院 支援金贈呈

名古屋掖済会病院 院長 北川 喜己さん



認証伝達

ポール・ハリス・フェロー+5 栢森 雅勝さん



表彰

15カ年皆出席 箕浦 靖夫さん



退会挨拶

遠藤 武夫さん



私は、今から約 15 年前にある人に誘われて入会しました。その時は、数年くらい入って辞めればいだろうと思っていたのですが、いつの間にか 15 年も経ってしまいました。先月で私が 80 歳になりましたので、これはいい節目だなと思い、思い切ってやめることにいたしました。

いろいろありましたが、15 年の間には思い出がありました。本当にありがとうございました。

私は家が東区で、こちらは名古屋の南西ですから、ほとんど縁がなかったのです。ところがここへ入ったら知っている人や親しい人が 2 人もいましたし、また後々親しい後輩が入会しまして、本当にみなとロータリークラブに縁があったのだなとつくづく思います。

最後に、この伝統と歴史のある名古屋みなとロータリークラブの増々の発展と、今日ここにご出席の皆さまの御健康と御多幸をお祈りしまして、私の挨拶とさせていただきます。

本当に長い間ありがとうございました。

ニコBOX

(本日はお世話になります。メイクアップ楽しみに参りました。どうぞよろしくお願い致します)

東京紀尾井町 RC 目代さん、岡垣さん、斎藤さん、橋本さん

(皆様、1 年間本当にありがとうございました)

棚橋会長

(東京紀尾井町ロータリークラブの皆様、港西鉄工小島社長ようこそお越しいただきました。本日の幹事退任挨拶では滑舌もよくないので聞きづらいことありますがご了承くださいね)

中井幹事

(1 年間ありがとうございました。ビジターとして東京紀尾井町 RC の次年度の幹事のみなさま、ようこそお越しいただきました)

梅田さん

(ニコボックスの皆様 1 年間御苦労様でした)

岡本さん

(棚橋会長、中井幹事、1 年間ありがとうございました。素晴らしい年度でした)

田島さん

(棚橋会長 1 年間おつかれさまでした)

菅さん

(会長、幹事他皆さん 1 年間おつかれさまでした)

早瀬さん

(棚橋会長、幹事、役員の皆様 1 年間ご苦労様でした)

渡邊さん

(棚橋会長、中井幹事、1 年間大変お世話になりました。ありがとうございました)

寺本さん

(15 年間お世話になりました。会の増々の発展と会員の皆さんの御健康と御多幸をお祈りします)

遠藤さん

(棚橋会長、中井幹事、1 年間大変お世話になりました。お疲れさまでした)

栢森さん

(棚橋会長、中井幹事、理事、役員、委員長の皆様 1 年間お疲れさまでした。すばらしい年度でした。ありがとうございました)

室原さん

(棚橋会長、中井幹事、1 年間大変お世話になりました。お疲れさまでした)

長瀬さん

(棚橋会長、中井幹事、理事、役員、委員長の皆様 1 年間本当におつかれさまでした。先日、ゴルフコンペで優勝させて頂きました。)

沼野さん

(棚橋・中井年度、お世話になりました)

野崎さん

(棚橋会長、中井幹事お疲れ様でした。在名古屋ウズベキスタン領事館開設記念ツアーの案内をお配りしました。ぜひウズベキスタンへ行きましょう!)

久留宮さん

(先日はごちそうさまでした。1 年間ありがとうございました)

加藤(昌)さん

(棚橋会長、中井幹事 1 年間大変お疲れさまでした。お二人のおかげで楽しい 1 年になりました。室原会長エレクト、先日はごちそうになりありがとうございました)

藤掛さん

(野村さん、ニコボックス委員のおつとめご苦労様でした)

大平さん

(今年度、親睦活動にご協力ありがとうございました)

親睦活動委員会一同

本日合計	95,000 円
累 計	2,043,110 円

委員会報告

今期の財団寄付金額について

財団委員会委員長 猪子 恭秀さん



4月に、財団の年次基金の寄付の目標がまだ達成していないということをお伝えさせていただきました。その後の報告ですが、現時点で年次基金寄付が一人当たり 172.46 ドル、ポリオプラス寄付が一人当たり 45.35 ドルということで無事目標を達成して年度を終えることができました。

いろいろご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。次年度も財団の寄付をよろしくお願い致します。

同好会報告

ゴルフ会 顧問 長瀬 廣幸さん
ナガシマカントリークラブコンペ優勝

沼野 明さん



幹事報告

【掲示物】

・今のところなし

★出欠リスト

・8月6日(水) クラブアッセンブリー懇親会
(お疲れ様会)

【地区】

・6月6日 第1回ロータリー財団委員会運営会議
(出席：長瀬さん)
・6月6日 ロータリー財団委員会新旧全委員会
(出席：長瀬さん)
・6月12日 第7回ラーニング委員会
(出席：寺本さん)

【配布物】

- ・次年度第1回クラブ戦略委員会案内書
- ・次年度第1回創立60周年記念事業実行委員会案内書
- ・ウズベキスタンの資料案内
- ・ゴルフ会総会の案内書

幹事退任挨拶

幹事 中井 規博さん



皆さん、こんにちは。この1年間幹事を務めさせて頂きました中井です。

振り返れば、あっという間の1年でした。最初は右も左もわからず不安ばかりで「幹事って何するんだろう？」という状態からのスタートでしたが、棚橋会長をはじめ、理事役員各委員長の皆さんそしてクラブの皆さんの

のおかげで、何とかここまでやってこれることができました。本当にありがとうございました。特に藤掛元幹事、福西親睦活動委員長はじめ親睦活動委員会のみなさん、そして事務局の藤田さん、船越さんには大変助けて頂き、重ねてお礼申し上げます。幹事という役職を通じて、普段とはまた違った角度からクラブの活動を見ることができ、多くのことを学ばせて頂きました。時にはバタバタしてご迷惑をおかけすることがあったかと思いますが、温かく支えてくださった皆さんには、心から感謝しています。

次年度からは初心に戻り、親睦活動委員会の一員として出直し、60周年に向けて室原次年度会長を支え、「Let's Smile」でこれまで以上に楽しみながら関わっていきたいと思っています。

そして、次の幹事を務められる沼野さんには心よりエールを送りつつ、陰ながら応援させていただきます。続きまして年間行事を振り返ってみます。

9月13日 敬老例会



9月20日 夜間例会(八勝館)





また、グループによる家庭集会、各同好会にはたくさんの皆様にご参加いただき誠に有難うございました。最後になりますが、棚橋会長にはこんな私を幹事に選んでいただいた事、幹事の業務も兼任していただいた事、本当に棚橋会長には感謝しかありません。厚くお礼申し上げます。

皆さま1年間、本当にありがとうございました！

会長退任挨拶



会長 棚橋 顕さん

まず初めに、この一年間の例会に出席して応援していただいた全ての会員の方々に心より御礼を申し上げます。出席率が毎回7割以上で、例会を運営していく上で本当に力強い支えになりました。今年度は次年度に創立60周年を迎えるクラブのさらなる発展のための準備期間であると考え、年度方針

である「ただ坦々と、淡々と」の想いを持ちながらクラブの基盤造りをしてきました。今年度の会長方針の重点目標7項目の総括をいたします。

1. クラブ運営の心柱である「四つのテスト」を再認識する

発言と行動はこれに照らしてから実践し、4番目「みんなのためになるかどうか」を「みなのためになるかどうか」と読み替えて進めてきました。

2. 秩序と品格があり魅力的な例会を運営する

S.A.A. 親睦活動、プログラム、広報の委員会メンバーには例会ごとに様々な創意工夫をして魅力向上を図っていただきました。残念ながらソングリーダー養成問題が課題として残りました。

3. 強い帰属意識が持てるクラブに向けての基盤づくりをする

クラブ戦略委員会が作成した改正案をもとに、現在のクラブ運営に合致した細則・内規の整備を行い、内規については先週の第12回理事会で改正案を承認していただきましたことをこの場でご報告いたします。会員増強については会員増強委員会と会員選考委員会が連携し、次年度入会者が続々と決まりつつあります。会員交流については、家庭集会・家族旅行会・同好会・RFF等で楽しい時間を過ごすことができました。研修については、入会3年未満の会員を対象にしたセミナーを開催いたしました。次年度は私自身がクラブ・ラーニング委員長ですのでこれから頭を悩まします。

4. 名古屋掖済会病院への支援事業を継続して実施する
財団地区補助金を活用して購入し寄贈した防災備品の展示ブースをエキサイ祭りに出展し、来場者に怪我の応急処置の仕方や起震車の体験をしていただきました。

5. 創立60周年記念事業実行委員会の準備に協力する
記念事業の一環として輪島市町野地区に布団乾燥機200台を贈ることができました。

6. 名古屋中央ローターアクトクラブの在りかたを検討する

まだ道筋が見えておりません。丸の内RC、名駅RCと話し合いを続けていきますが、方針決定はクラブ創立50周年を迎える次年度に持ち越しとなりました。

7. クラブ優秀賞、ガバナー特別賞に挑戦する

今年度の名古屋掖済会病院支援事業である「エキサイ祭り防災災害プロジェクト」がガバナー特別賞(有意義な事業部門)を受賞することになりました。当日参加していただいた会員の皆様に心より御礼を申し上げます。

先ほどポール・ハリス・フェローの認証や寄付金額の報告がありましたように財団寄付についても皆様にご協力いただきましたことに感謝を申し上げます。そして予算の関係上思うように活動できなかった理事・役員・委員会の皆様にはお詫びを申し上げます。そしていつも会長挨拶の準備等で無理難題を聞いていただいた事務局のお二人にも心より御礼を申し上げます。

最後に幹事の中井さん。確かに私が幹事業務を兼務していたところもあります。しかし、私が勝手に物事を決めてしまっても何一つ文句を言わず、必ず大丈夫ですよと言って支えてくれたことは、あなたにしかできないことだったと思います。私の方こそあなたには心から感謝を申し上げます。皆を嫌な気持ちにさせないその天性の魅力は会長向きです。すぐにでも会長になってください。その時は親睦委員でもなんでもやりますから。

来月からの室原会長年度は創立60周年記念年度となります。引き続き皆様のご協力をお願いいたしまして、私の退任挨拶といたします。1年間本当に有難うございました。

第6回 創立60周年記念事業実行委員会 議事録

とき 6月13日(金) 13:35~

ところ 名古屋マリオットアソシアホテル
17階「桐」

出席者 棚橋 室原 寺本 梅田 芹澤 山内
橋本(修) 水谷 箕浦 村田 長瀬 沼野
加藤(昌) 藤掛 橋本(美) 猪子 森

計17名(敬称略)

議事録作成者 長瀬

議題

1. 記念式典について

[山内 靖雄・橋本 美穂・芹澤 謙一]

a) アトラクション①について

先日、オンラインで打ち合わせを行ったところ、内容から勘案して会場を「タワーズボールルーム」に入れ替えたら可能であるが、若干の追加料金が発生する。ただし、現

行想定している会場で行う場合は、機材費として同程度の追加料金は発生するため、全体のバランスを考慮し、当日の会場を「ボールルーム」とすることに、全会一致で決定した。これに伴い、後日正式に依頼する予定

b) アトラクション②について

会場内での使用機材に付き制約があるため、出演者と検討したところ、代わりの機材を使用することで問題なくいけそうだとの感触を得ている

2. 記念事業について

〔長瀬 廣幸・藤掛 誠一郎・森 真悟〕

a) 5/22 第7回 名古屋・金沢・七尾 3RC オンライン会議について

- ・去る 5/22(木)に 11 名の参加にてオンライン会議を行った。

〔名古屋みなと〕

- 1) 金沢クラブのご協力をいただき、布団乾燥機の寄贈を周年記念事業の一環として行うことができた
- 2) その後、町野地区へ訪問してお話を伺い、震災直後から状況が変化してきており、ニーズの内容も変わってきていることを実感した
- 3) 当クラブとしては、当地区へ避難してこられた高齢者の方々をサポートする事業、またカバーエリアである港区・中川区の地元に着目した奉仕事業の 2 点についても記念事業として考えていることを報告

〔金沢みなと〕

現在、同地区で申請できる震災復興関連補助金を利用した奉仕事業を検討中であり、当クラブとしては「協賛」の形で、具体化した折に交流を深めつつ事業実施できると良いと考えている

b) 能登半島から愛知に避難されている高齢患者の支援
・輪島から来ていらっしゃる 3 名の方々の情報は判明しているが、珠洲市から来られている 11 名については現在連絡待ち

- ・どういう形で具体化するかについては、情報が出揃った時点で検討していく予定

c) 港区・中川区奉仕事業

- ・現在事業内容の具体化につき、地元のニーズについて名古屋市などの行政にもアンテナを拡げて情報収集中
- ・我々ロータリアンが直接奉仕活動に参加し寄与すること、また人的・物的・費用的側面に照らして、ある程度継続事業として続けられる内容が望ましいため、そこを中心に事業内容を検討していく

3. 記念誌について〔村田 誠一〕

- ・記念式典が終了してからの製作になるが、何を掲載するか掲載項目を決めた上で全体構成を決めて大まかな形を決めていきたいので、6 月中に打ち合わせをする予定
- ・これまでは会員名簿も掲載しているが、個人情報保護の観点から適当かどうかも含めて必要項目を検討していく

※次回 第 1 回会議予定：2025 年 7 月 18 日(金) 13:40～

次年度クラブアッセンブリー懇親会

とき 6 月 11 日 18:00

ところ 舞鶴館

出席者 室原、鈴木、棚橋、杉江、猪子、水谷、寺本、山内、橋本修、箕浦、加藤嗣、加藤昌、久留宮、橋本美、芹澤、高田、藤掛、森、小椋、福西、沼野 計 21 名（敬称略）

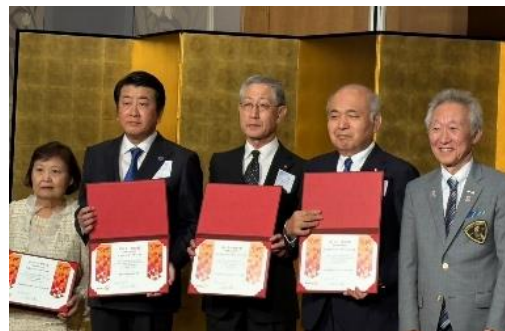


次年度に向けて和気藹々の雰囲気の中、懇親を深め役員、理事、委員長が結束を固め 60 周年の節目の年を盛り上げる事で一致団結し素晴らしい懇親会になりました。

2024-25 年度地区役員会長幹事懇談会

2024-2025 年度国際ロータリー第 2760 地区役員会長幹事懇談会が 6 月 14 日に開催され、棚橋会長と中井幹事が参加しました。

名古屋みなとロータリークラブは、有意義な事業部門におきましてエキサイ祭り防災災害対策プロジェクトで、ガバナー特別賞を受賞しました。





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

vol. 303
2025年6月13日
発行

1 理事会開催 —26 学年度は 10 人減の 940 人採用—

6 月 10 日、第 47 回理事会が都内会場で開催され、全国から理事 29 人、監事 3 人が出席しました。開会に先駆け、故小沢一郎名誉理事長の追悼映像の上映と、黙とうを行いました。

今回の理事会では、理事長の菅林紀男理事長の進行の下、主な議題として、2026 学年度奨学生採用数、2026 学年度募集要項、2025 年度事業計

画案、資金運用方針案、収支予算案などが審議されました。これらの議案は各担当理事、事務局局長からの提議説明を経て、すべて原案通り承認されました。これにより、2026 学年度の奨学生採用数は、前年度から 10 人減の 940 人（枠）とすることが決定しました。

2 よねやま親善大使セレモニー開催「かけがえのない経験」

6 月 10 日理事会開催前、この 6 月末で退任となる第 5 代よねやま親善大使 3 人の退任式が行われました。退任記念品の感謝の意が贈られ、「かけがえのない経験をさせてもらった」「活動期間中に得たつながりや学びをこれから還元していきたい」など、それぞれの大使が 2 年に及ぶ活動や支援への感謝を述べました。情動的かつ柔軟に活動していただき、心より感謝申し上げます。

続いて、第 6 代よねやま親善大使 3 人の任命式が行われ、全国各地区の理事が見守るなか、



菅林理事長から委嘱状が手渡され、それぞれが活動への抱負を述べました。

その後は、事務局会議室にて第 5 代・第 6 代よねやま親善大使合同オリエンテーションを開催。親善大使活動を行う上でのアドバイスや経験談について情報交換を行いました。

7 月から、第 6 代よねやま親善大使の 3 人が 2 年の任期で活動を開始します。地区の半山関連行事やクラブ例会などに、ぜひお呼びください。招へいを希望の場合は、派遣申請書の提出が必要となるため、半山奨学会事務局広報担当（奥尾）までご連絡ください。



3 寄付金速報 今年度の寄付実績は 6 月 30 日（月）まで



のクラブから創立記念寄付として、特別寄付合計 295 万円の寄付をいただきました。

今年度のご寄付は 6 月 30 日（月）までに着金するよう、余裕をもってご送金をお願いいたします。今年度も残り 2 週間余りとなりましたが、引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

4 全国学友会代表者セミナー開催

国内外の半山学友会代表者を対象としたセミナーが 5 月 24 日、ハイブリッド形式で開催されました。学友会をさらに発展させるためにヒントを得てもらうことを目的に開催された今回、会場には学友会代表者 31 人が集まり、海外学友会の 7 人がオンラインで参加しました。また、初の試みとして、各地区の半山奨学会にも参加を呼びかけ、33 人が出席、総勢 70 人を超えました。

午前の部では、菅林紀男理事長、学友会委員の古黒芳司委員長からそれぞれ挨拶をいただいた後、事務局から標準会則の見直し等について説明を行いました。次に、ベトナム南学友会から審仕活動について事例発表が行われた後、台湾学友会から届いた第 4 回半山学友による世界



大会「愛 in 台湾」のメッセージ映像を上映。続いて、半山奨学会からの提議として、10 月の半山月間に共通テーマで審仕活動を行うことに関して、説明が行われました。

午後の部では第 2610 地区と第 2620 地区学友会から活動の工夫について事例発表が行われた後、学友会代表者は 5 グループに分かれ、グループディスカッションを実施。別室で開かれた地区半山委員対象のセッションでは、学友会との連携強化について、3 地区の事例紹介を交えながら意見交換が行われました。大久保宏孝学友会理事長からの挨拶後、交流会が開催され、地区を越えた学友会の輪が広がる機会となりました。

5 20 年続く米山学友とカウンセラーの縁

国際ロータリー第 2760 地区岡崎東 R C の山内隆一会員は今から約 20 年前、グエン タイ ズィさん（2005-07／岡崎東 R C）と出合い、カウンセラーとして日々を共にしました。当時からタイさんは雅と



山内会員（中央）とタイさん（左）夫妻

でも気さくに交流ができる好青年で、一番の思い出は 2005 年、愛知万博の会場でクラブ例会を行ったときのこと。ベトナム籍に入場し、とても喜んでタイさんの姿が印象に残っているそうです。

帰国後もメールでのやり取りを絶やすことなく続け、現在は阪和ベトナム株式会社総務部

でゼネラルマネージャーとして勤務するタイさんが、今年の 4 月に出張で来日した際に岡崎で再会。山内会員の晩年も含め盛大に歓迎しました。

奨学期間を終了する時に

メールでのやり取りを続け

ていこうと約束し、現在まで 18 年間二人の交流

が続いていることについて、山内会員は「自ら

会いに行くことも大切」とし、カウンセラーを

務める上で大切なことは「海外から来日して不

安や悩みを抱えている若者に対する心のケアや、

アドバイスが適切にできるかどうか」だと述べ

られています。

米山学友と再会

活躍する米山学友を各地区が毎年度上限 2 人までを呼び、地区の行事に招待して、地区内のロータリアンへの活躍ぶりを披露していただく制度です。地区が誇る学友を一人でも多く見出し、米山奨学会の意義を広めるとともに、学友との絆を深める制度としてご利用ください。

ホームカミング制度をご利用ください

詳細はこちら

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍堂公園ビル 3F
Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281

E-mail: highlight@rotary-yonezawa.or.jp
URL: <https://www.rotary-yonezawa.or.jp/>
編集担当: 奥尾（ながお）

月	日	今後の例会予定
7	4	新年度方針発表 17F「コスモス」
	11	第 1 回クラブフォーラム 17F「コスモス」
	18	港友例会 17F「コスモス」
	25	休会
8	1	ガバナー補佐訪問
	8	港友例会 17F「」
	15	休会
	22	例会変更 ガバナー公式訪問
9	29	休会
	5	港友例会 前年度会計報告 17F「コスモス」
	12	敬愛例会 16F「タワーズボールルーム I」
	19	卓話 17F「コスモス」
	26	休会